

インターネットの危険から子どもたちを守るために

新宮中から発信しよう

みんなを守る

SNS
セーフティ ネット スキル



- 【Contents】 P 2 「生徒の時間～情報通信の提案」（平成30年6月7日）
P 9 「保護者と学ぶ規範意識講演会」（平成30年12月8日）
P 10 「スマホ・ケータイ人権教室」（平成31年3月13日）
P 11 「インターネットの危険から子どもたちを守るために」

生徒の時間

第1回 平成30年6月7日(木)
～情報通信の提案～



全校生徒
スローガン

新宮町立新宮中学校

「ゲーム機・スマホ 10時まで
友だちをうわさしない」
～健康と友情を守ろう！～

学校運営協議会・PTA役員会・生徒会

繋

繋がるShingu

健康を守ろう

① 10時で情報通信をやめよう

友情を守ろう

② 伝わりにくい言葉はやめよう

③ 相手の立場になって考えよう

第2回 平成30年7月2日(月) ～いじめゼロ宣言の提案～

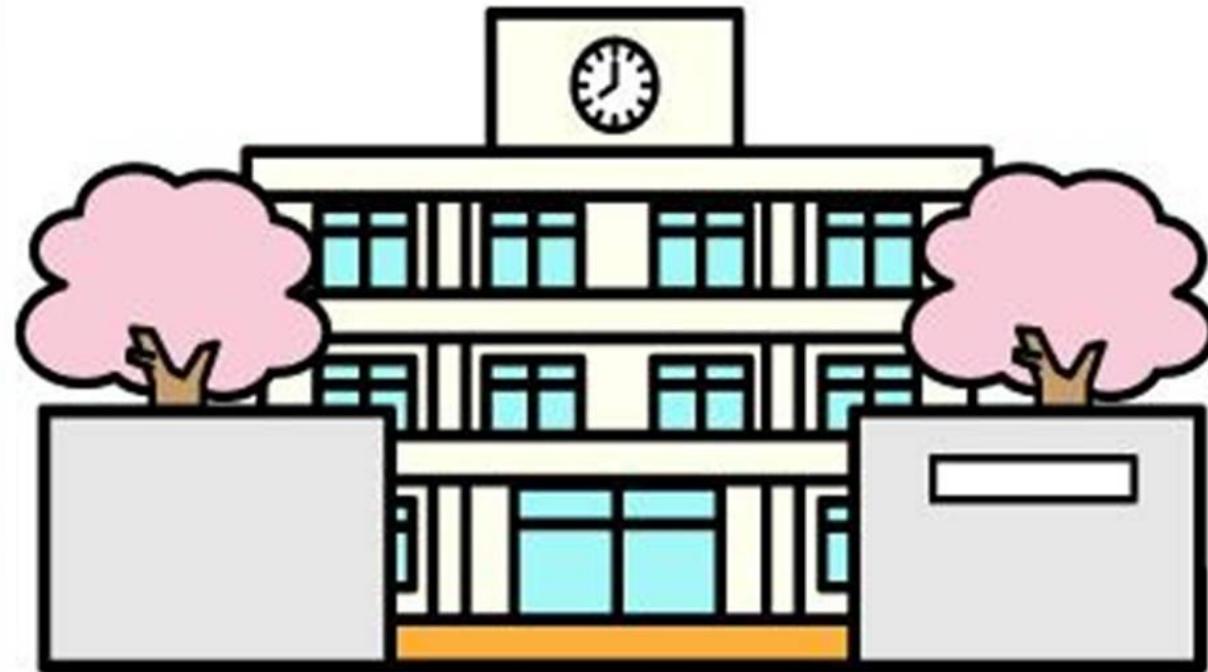


6月、7月に行った2回の「生徒の時間」。第1回は、情報通信に関する提案を行いました。第2回は、「いじめゼロ宣言」に関する提案を行いました。熟議に熟議を重ねてきた生徒会役員やリーダーたちの思い、会場の全員が、しっかり受け止めました。この後の「いじめゼロ宣言」に向けて、一人ひとりがしっかり考えていきます。

新宮中「いじめゼロ宣言」の取組は、追って特集していきます。

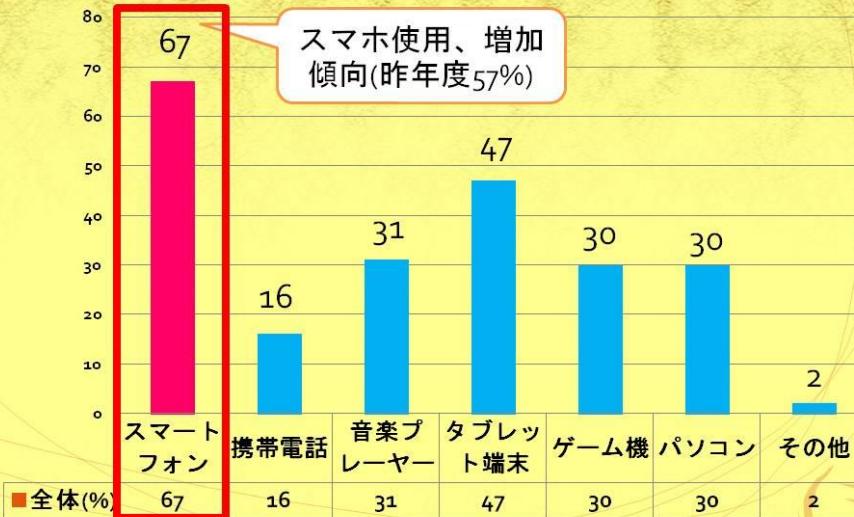
生徒たちが考えた情報通信に関する提案

情報通信の提案



アンケート結果

【全体】 使っている物（割合）



使っている物：各学年の割合

【1学年】

1位 スマホ
(62%)

2位 ゲーム機
(56%)

3位 タブレット
(35%)

4位 パソコン
(32%)

5位 音楽プレーヤー
(29%)

【2学年】

1位 スマホ
(67%)

2位 ゲーム機
(48%)

3位 タブレット
(35%)

4位 パソコン
(30%)

音楽プレーヤー
(29%)

【3学年】

1位 スマホ
(72%)

2位 ゲーム機
(36%)

3位 音楽プレーヤー
(35%)

4位 タブレット
(34%)

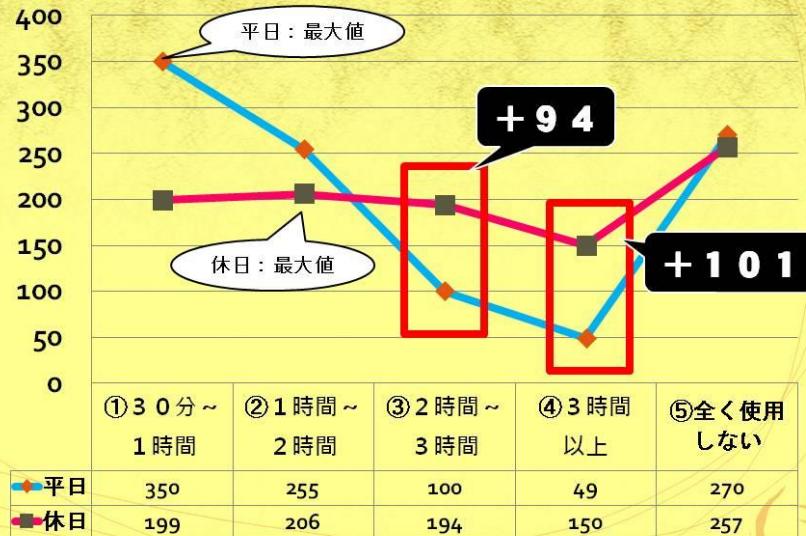
5位 パソコン
(27%)

私たちが、普段使っている物は、以上のような結果になりました。

- 1位スマートフォン、2位、タブレット端末、3位、音楽プレイヤー
- スマートフォンは、昨年度より、10%増加しており、身近な物であることがわかります。
- 【1学年】1位スマホ、2位ゲーム機、3位タブレット端末・・・半数以上がゲーム機を使用
- 【2学年】1位スマホ、2位ゲーム機、3位タブレット端末・・・スマホ使用は昨年度より増加
- 【3学年】1位スマホ、2位ゲーム機、3位音楽プレーヤー
- 10人に7人はスマホ使用、スマホ依存や、トラブルの可能性が高いことが予想されます。

アンケート結果

【全体】SNS使用時間



アンケート結果

【学年別】友人とのコミュニケーション

《1・2年生》

1位 直接話す

682

2位 電話

540

3位 ライン 449

4位 メール 115

《3年生》

1位 直接話す 302

2位 ライン 274

3位 電話 268

4位 メール 20

- SNSの使用時間は、平日は30分～1時間、休日は1時間～2時間が最も多くなります。
- 休日の2時間～3時間の使用者が、平日より94人、3時間以上は101人増加しており、時間があれば長く使ってしまうようです。
- 友人とのコミュニケーションの取り方についての結果は、学年によって違いがありました。
- 1・2年生・・・1位：直接話す、2位：電話、3位：ライン。
- 3年生・・・1位：直接話す、2位、ライン。3位、電話
- どの学年も、ラインを利用している人数は多く、私たちにとって、インターネットを通したコミュニケーションはとても大切な存在になっているようです。

【全体】SNSの交流で気になること



- インターネットの交流で気になること
- 1位、友人の気持ちが分かりにくい。
- 2位、メッセージが多い。
- 3位、見えない交流が気になる。
- 4位、時間が束縛される。
- 5位、やりとりが単純化する。
- 6位、悪口・陰口。

- 昨年度に比べ、「友人の気持ちが分かりにくい」「時間が束縛される」「やりとりが単純化する」ので困っている人が増加しています。
- さらに、「チェーンメール」「いつ終わればよいか分からない」「写真を勝手に使う」などといった小数意見もありました。

- 便利ではあるし、大切な物ではあるのですが、時間をかけ過ぎてしまうことや、分かりにくいなど、困っている人も大勢いることが分かりました。

繋

繋がるShingu

健康を守ろう

① 10時で情報通信をやめよう

友情を守ろう

② 伝わりにくい言葉はやめよう

③ 相手の立場になって考えよう

そこで、今年度の生徒会スローガンである「新歩へひとりひとりが主人公へ」と題して、もっと友情を深めるため、健康を守るために、今年度も3つの事を提案したいと考えます。

●健康を守ろう・・・①10時までで、情報通信を終えるようにみんなで取り組んではどうか？

●友情を守ろう・・・②伝わりにくい言葉はやめよう。③相手の立場になって考えよう。

返信するまえに、自分の言葉が誤解されていないか？自分がされたら嫌なことをしていないか？といったことを考えながら利用してはどうかということです。

全校生徒 スローガン



新宮町立新宮中学校



「ゲーム機・スマホ 10時まで
友だちをうわさしない」
～健康と友情を守ろう！～



学校運営協議会・PTA役員会・生徒会

●そこで、全校生徒スローガン。

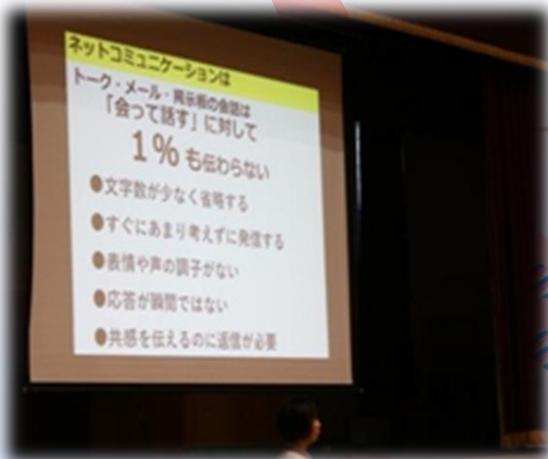
ゲーム機・スマホ 10時まで
友だちをうわさしない
～健康と友情を守ろう！～

このスローガンは、私たちが、安心して過ごせる環境がつくれるように、考えています。ただ、これは、一つの目安です。アンケートの結果からも分かるように、悩んでいる、困っている仲間がいることから、何か全校生徒で取り組むことはできないかと考えました。体育会では、今まで話したことになかった人と仲良くなったり、その場にいて、嬉しくなるような言葉を聞いたりして、笑顔も増えたと思います。だからこそ、普段の生活でも見直せることはないかと思い考えました。

保護者と学ぶ規範意識講演会

演題 「ネットやSNS等のトラブルについて」

講師 荒牧直子さん (NPO法人 子どもとメディア)



「友達の友達って、どんな人？」SNSでつながるグループには知らない人も含まれ危険であるということ。知らず知らずのうちに『依存』して、脳や身体に影響を及ぼし、学力の低下などにつながっているということ。このように、成長期の生徒達が、どうやって上手にSNSやネットを使っていくかということを考えさせられる時間でした。ネットの問題で社会的責任を問われるのは保護者であることから、親子で考える良い機会になりました。



平成30年12月8日(土)

スマホ・ ケータイ 人権教室

匿名による個人の名誉やプライバシーの侵害、ネットいじめ他、ネット上では種々の人権に関する深刻な問題が起きています。

そこで、インターネットを正しく活用し、一人ひとりの人の権を大切にできる新宮中生徒を育てることをねらいとし、

NTTドコモの末岡真穂さん
人権擁護委員の執行好子さんをお招きして

安心・安全なネットとの関わり方や人権について、ご講話いただきました。



身近にあり気軽に使えるからこそ、使い方次第で危険なものにも、大切な人の人権を侵害してしまうものにもなってしまう怖さを実感しました。

世界中の人々とつながることもできるインターネット。正しい知識とルールづくりで、これからもみんなで楽しく活用できる社会にしていきたいですね。

平成31年3月13日(水)

インターネットの危険から子どもたちを守るために

インターネット、SNSの急速な発達に伴い、ネット上のトラブルも急増、多様化している今、インターネットの危険から子どもたちを守るために、町内の小・中学校では、さまざまな機会でネットに関する学びや啓発に取り組んでいます。

また、新宮町立小・中学校PTA連合では、スマホ、ケータイ等の使用における「ルール共同宣言」を作成し、家庭から子どもたちを守る取組を呼びかけています。(詳細はコチラ)

今、「インターネットの危険から子どもたちを守る」ために、新宮町全体で啓発活動を展開しています。

新宮町ホームページでも、インターネットに関する啓発用リーフレットが掲載(リンク)されています。ご家庭での「ネットに関する安心・安全」にご活用いただける資料です。この機会に、アクセスしてご覧になってください。

新宮町ホームページ(URL:<https://www.town.shingu.fukuoka.jp/>)

ホーム > こども > 教育 >

『インターネットの危険から子どもたちを守るために』リーフレット(新宮町教育委員会)

【写真】新宮中学校「砂の芸術」(新宮海岸)